

令和6年6月1日

評価機関 いぎすれんげ幼稚園理事評議委員会

今年も誠実な園児教育に拍手

— 幼稚園評価アンケートを拝見して —

毎年行われている保護者へのアンケート、それは理想的な幼稚園教育がどのように展開しているかの資料の一端となります。ただこれは近親者の一方的な憶いが主で、必ずしも客観性充分とは云えないでしょうが、確かな説得性を覚えることはできます。

この度も実施された「幼稚園評価アンケート」を拝見しました。その結果、各項目毎の〈3.とてもそう思う〉、〈2.そう思う〉、〈1.ほとんど思わない〉を選ぶ中で、そのアンケート結果を集約してみますと一。

〈3〉；63%、〈2〉；34%、〈1〉；3%

ご覧のように〈3〉と〈2〉の合計は、“良き”を肯定するが圧倒的に大半を占め、立派な結果を占めていると思います。

ややもすれば、幼児教育に関わる困った問題がクローズアップされる今日ですが、園長先生始め保育士スタッフ皆様の、誠実真摯な見識高いご努力の日常の結果に、心からの敬意を表させていただきます。

“優れきし 幼き基本の人間創り^{ひと}”

この年も往かむ^{みどり} 新緑に映えて”

釋 和典（安楽寺門徒）